



令和2年7月16日
横浜市文化観光局文化振興課
(公財)横浜市芸術文化振興財団
広報・ACYグループ

芸術創造特別支援事業 リーディング・プログラム 「YokohamArtLife」 5つの文化芸術プロジェクトへの支援を決定しました！

横浜市と公益財団法人横浜市芸術文化振興財団は、文化芸術をより身近なものに感じられるよう、「あなたの街のあなたの日常で体験できる文化芸術プロジェクト」を公募してきました。この度、開催を支援する5つの企画が決定しましたので、お知らせします。

■芸術創造特別支援事業リーディング・プログラム「YokohamArtLife(ヨコハマトライフ)」とは
多様化する社会環境の中で、芸術文化にアクセスすることが難しい方々へ芸術文化体験を届けることを想定したプロジェクトを公募し、開催支援(助成金交付)を行う事業です。

URL <https://yokohamartlife.yafjp.org/>

1 開催支援決定プロジェクト(団体名50音順)

プロジェクト名	新規・継続	団体名	支援額
テアトル図書館へようこそ！ =みんなのまちの図書館が劇場に変身する！=	新規	神奈川県民文化センター指定管理者 代表構成団体 (株)横浜メディアアド	500万円
PHOTO CABIN2020	継続	(特非)ザ・ダークルーム ・インターナショナル	600万円
左近山アートフェスティバル！	継続	(株)スタジオ・ゲンクマガイ	600万円
生きづらさを抱える子ども・若者とつくるミュージカルプロジェクト Muscal ACT M6	継続	(特非)ヒューマンフェローシップ	750万円
並木団地の パブリックアートプロジェクト(仮)	継続	YOKOHAMA AIR ACT実行委員会	750万円

※プロジェクトの概要は別紙資料をご覧ください。

2 選考経過

外部審査会による新規申請団体8団体の一次書類選考採点の結果、上位6件が二次選考へ進みました。継続申請団体4団体を含めた10団体での面談・採点・審議を行い、採択を決定し、この結果、**新規企画が1、昨年からの継続企画(2年目)が4企画となりました。**

お問合せ先

[事業の趣旨等に関すること]
横浜市文化観光局文化振興課長 野田 日文 Tel 045-671-3703
[公募の詳細に関すること]
公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
広報・ACYグループ長 伊東 亜紀子 Tel 045-221-0212

芸術創造特別支援事業リーディング・プログラム「YokohamArtLife」
各プロジェクト概要

《 》内は、実施団体

名称	新規・継続	区	概要・団体
テアトル図書館へようこそ！ ＝みんなのまちの図書館が劇場に変身する！＝	新規	市内全区	《神奈川県民文化センター指定管理者代表構成団体 (株)横浜メディアアド 》 市民にとって身近な公立施設である市内各区の図書館を会場に、プロの舞台俳優2名と打楽器奏者1名が木村祐一作「あらしのよるに」を上演。観覧者も自分の体を使って、森や嵐、草がそよぐ音を表現しながら作品に参加。いつもの図書館が劇場になる“テアトル図書館”。
PHOTO CABIN2020	継続	市内複数区	《NPO 法人 ザ・ダークルーム・インターナショナル 》 暗室・ギャラリー・巨大ピンホールカメラの3つの機能を持たせたトラック「フォトキャビン」が、横浜の様々な地域をめぐるプロジェクト。郊外の公園やお寺、商業施設等で、シニアや子育て世代等を対象に、会場の特徴を生かした様々なフォトアート体験を配達。
左近山アートフェスティバル！	継続	旭区	《株式会社 スタジオ・ゲンクマガイ 》 左近山団地全域および店舗とオンラインを利用し、団地住民と近隣住民を対象に、コロナ発生以降の状況に対応した「団地とアートが会う新しいあり方を模索したプログラム」を実施。①拠点でのアート展示②アート活動の配信③左近山散歩しながらアートを楽しめる回遊型のフェスティバル…等
生きづらさを抱える子ども・若者とつくるミュージカルプロジェクト	継続	磯子区 他	《NPO 法人 ヒューマンフェロウシップ 》 不登校・ひきこもりなどの生きづらさを抱えた子ども・若者が、磯子区（Negishi M6、他）にて、参加型ミュージカルの創作ワークショップをプロのアーティストとともに実施。 12月に根岸駅前のビルのエントランスや市内介護施設にて発表を行う。
並木団地のパブリックアートプロジェクト(仮)	継続	金沢区	《YOKOHAMA AIR ACT 実行委員会》 金沢区の金沢シーサイドタウンに長く住む住民と、新しく住み始めた親子などを対象に、日常生活の延長線上でアートに出会う体験ができる機会を生み出す。今回、2人のアーティストが参加しそれぞれ異なる取組により街にパブリックアートを設置する。

【参考】昨年の様子



2020.1 猫の小林さんとあそぼう！プロジェクト
(並木団地のパブリックアートプロジェクト(仮))



2019.12 生きづらさを抱える子ども・若者とつくるミュージカルプロジェクト